



A S A

Medical
Association
Hospital

安佐医師会病院のご案内

家に帰る。あなたの住み慣れた家に。

皆さん、こんにちは。病院長の土手です。

手術、治療も無事終わって、「やっと家に帰れる」と思ったのにまた入院。

がっかりですよね。でも、がっかりしないでください。皆さんの体力や希望に合わせて、皆さんが家に帰つてからの外出、運動、栄養、清潔、そして何よりも喋り、笑うこと、その1週間の予定表を作るのが、この入院の目的です。

皆さんと生きがいを共有しながら、皆さんの体力にあった笑える場所をつくりましょう。

安佐医師会病院 病院長

土手 康五



安佐医師会病院の基本方針

1 高度・急性期病院との密な連携のもと、患者の「家に帰る。」を実現します。

2 かかりつけ医、訪問看護ステーション、地域包括支援センターなど、生活を支える方々と在宅療養を支えます。

3 患者の意思と権利を尊重し、患者家族とともに「生活」について考えます。

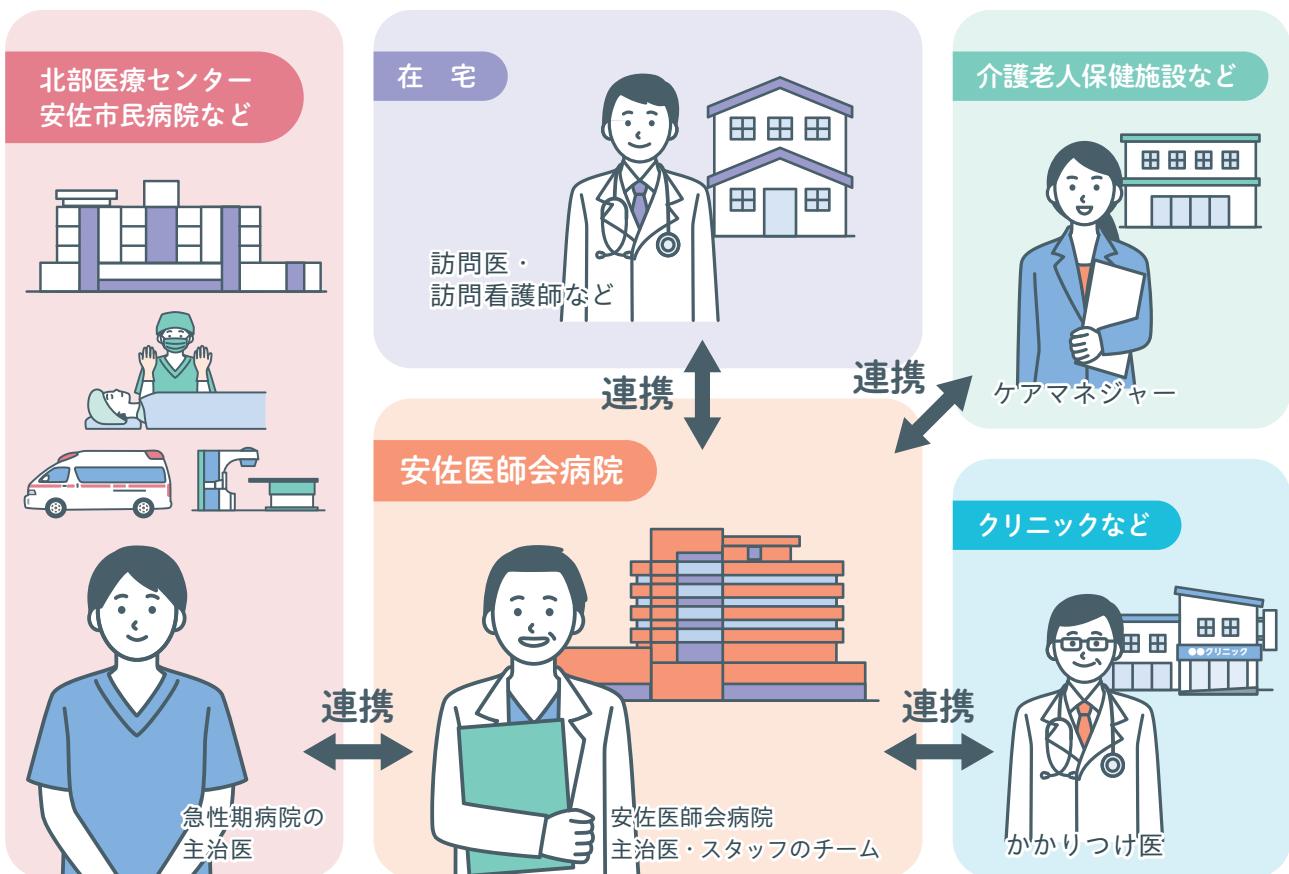
4 「組織は人なり」感謝を伝え合い、生きがいを共有できる職員を育成します。

5 地域のニーズに応えながら持続可能な経営を目指します。



病院の機能と役割

安佐医師会病院では、高度急性期医療を受けられた後や高度急性期に行くほどでもない方の入院後の経過観察やリハビリ、在宅に向けての調整などをおこないます。



地域包括ケアの拠点を目指して

施設紹介

入院

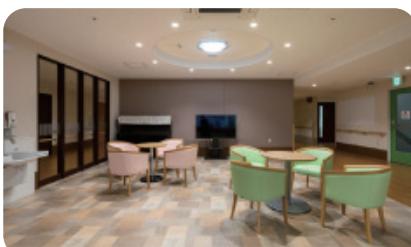
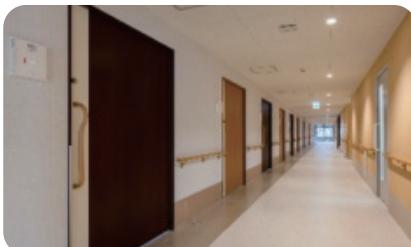
私たちは、患者さん一人ひとりの身近な存在として信頼され、安心して入院生活を送っていただけるよう、各スタッフがチームとして活動し、支援します。

地域包括ケア病棟（82床）

急性期治療を受けた後、病状が安定した患者さんに対して、安心して自宅や施設で暮らせるよう医療や支援を行う病棟です。

緩和ケア病棟（20床）

緩和ケア病棟は、がん患者さん等を対象とし、からだと心のつらさに対する専門的な緩和ケアを行う病棟です。



外来診療

内科・緩和ケア内科を設け、どなたにでも受診いただけます。療養生活における困り事にも対応しております。また、退院後の訪問診療も行っております。

外来・訪問診療

月～金曜日 9:00～17:00

休診日 土・日・祝・年末年始



安心して退院して頂くために

入院から退院までの取組み



検査

必要に応じた検査を致します

血液・尿・レントゲン・心電図・エコー・CT検査など



処方の適正化

ポリファーマシーの改善

高齢者や多くの慢性疾患を持つ患者さんが、複数の薬（6種類以上）を同時に服用している状態をポリファーマシーと呼びます。私たちは患者さんの入院時よりお薬のレビューを開始し、副作用や相互作用を最小限に抑えるため減薬を提案、必要最小限のお薬で治療効果を出せるようポリファーマシー改善に取り組んでいます。



歯科・口腔ケア

生活や健康機能を維持するために

他の医療機関から歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の訪問診療等を受けることができます。院内の口腔ケアチームと協働で口腔衛生に努めています。



摂食・嚥下機能練習

安心して自宅で生活するために

食べ物を食べる事や飲み物を飲み込む事が難しい方へ、安全に食事をしていただくためのトレーニングを実施しています。また、食べやすい食事内容の提案もしています。



リハビリ

生活をイメージしたリハビリテーション

在宅復帰に向けてリハビリを行います。理学療法士、作業療法士、言語療法士が配置されています。疾患別リハビリと集団リハビリ、生活リハビリがあり、患者さんに合ったリハビリを提供します。家屋調査も行っています。



チームカンファレンス

それぞれの意見を大切に、中心は患者さん

入院当日から各職種で様々なチームカンファレンスを行っています。内容は治療や看護ケア、介護支援、退院調整などについてです。退院前には在宅スタッフの方と合同でのカンファレンスも行っています。

急性期と在宅を繋ぐ病院だからこそ

さまざまなサポート体制



訪問診療

当院の訪問診療は、かかりつけ医がなく退院後一人で通院することが困難な方を行っています。入院中から患者さん・ご家族と相談をしながら決めていきます。

家屋訪問調査

退院前に理学療法士、作業療法士などがご自宅を訪問し患者さんの動きにあった住宅改修、福祉用具導入などに向けてサポートしていきます。



福祉車両

車椅子・ストレッチャー対応の福祉車両を配置しています。一人暮らしの方、独りでは移動が難しい方など、急性期病院からの転院時にご利用いただけます。

よろず相談

土手病院長や医師による「よろず相談」では、健康や体の不調、病気予防などの悩みに対するアドバイスが受けられます。



介護予防教室

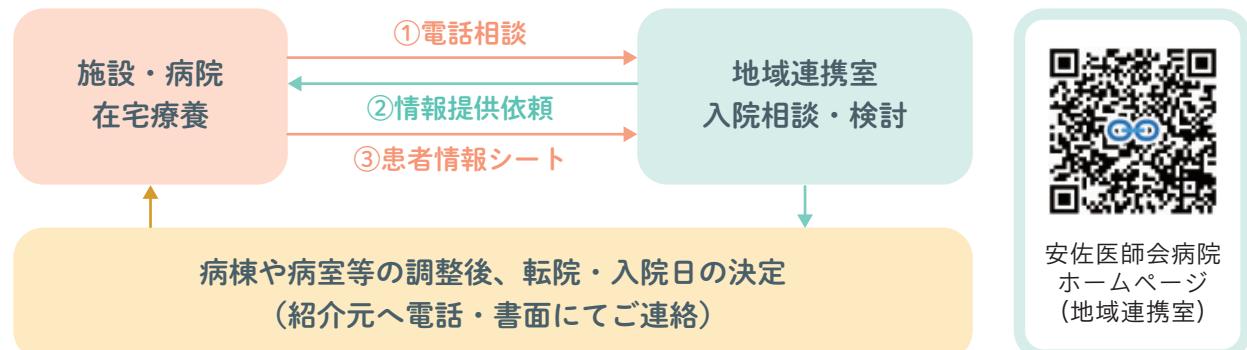
2階のコミュニティセンターを利用し、太極拳教室など介護予防に関する教室を開催しています。

「病院と地域をつなぐ架け橋」として

地域連携室

入院支援

入院・転院申込み、在宅療養相談の窓口になります。地域の医療機関、介護福祉施設、訪問看護ステーション、地域包括ケアセンター、居宅介護支援事業所などからのご紹介をお受けしています。



退院支援

医療ソーシャルワーカー (MSW)、退院支援看護師が、患者さんご家族の希望する生活や生活の困り事を聞きながら、地域や在宅ケアチームと協力して支援を行っています。

- ・介護申請、区分変更、家屋訪問調査、福祉用具などのサービスの導入
- ・ケアマネジャー、訪問看護師、かかりつけ医との連絡協議
- ・施設入所の調整 など

患者相談窓口

- ・在宅患者医療相談窓口
- ・入院患者、家族相談窓口
- ・よろず相談 (無料) : 身体の不調、病気の予防、物忘れ、食事や運動、ストレスや睡眠の悩みなど

地域連携室

曜日 月～金曜日 8:30～17:00 (土・日・祝・年末年始を除く)

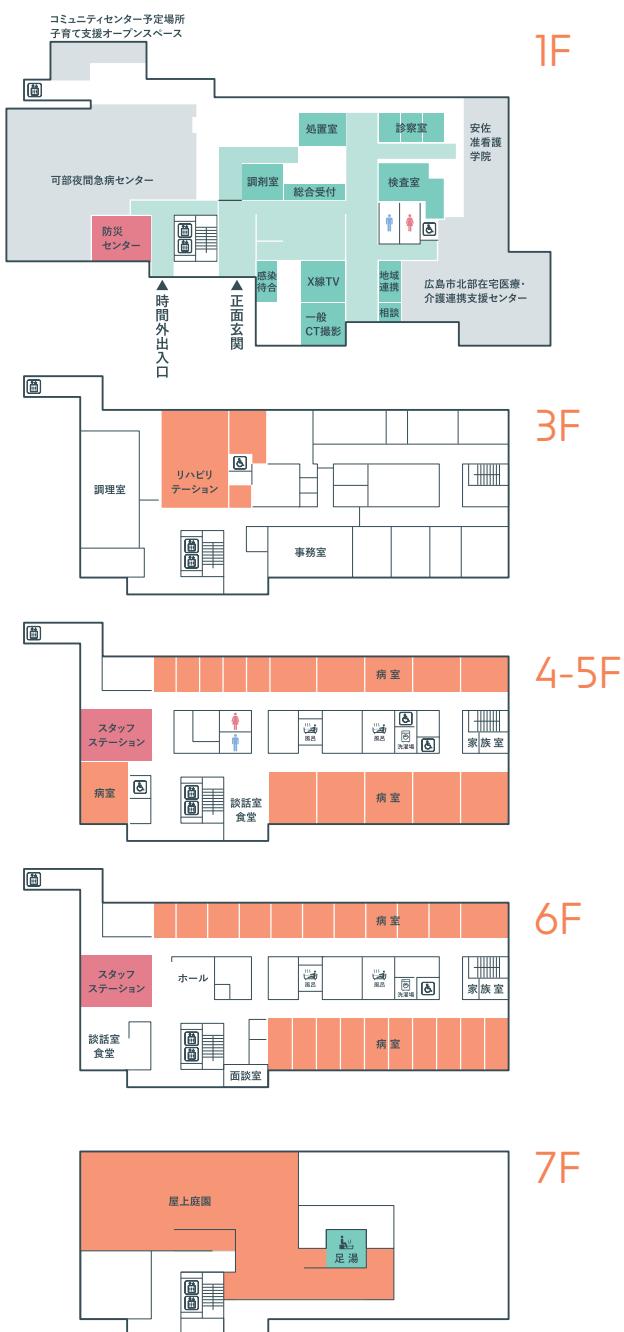
TEL 082-555-2700 (代表)

FAX 082-815-2371

E-mail e-renkei@asaishikai-hosp.jp



Floor MAP 館内マップ



沿革

- 2015年9月** 旧安佐市民病院の建て替えに伴った機能分化整備方針を決定
- 2016年8月** 広島市が旧安佐市民病院北館に整備する病院の設置・運営主体を安佐医師会に要請
- 2017年3月** 安佐医師会・広島市・広島市立病院機構の三者による、病院の設置・運営に向けた合意書を締結
- 2018年4月** 安佐医師会病院開設準備室を設置
- 2021年3月** 旧安佐市民病院北館改修工事着工
- 2022年5月** 北部医療センター安佐市民病院移転開設
- 2023年4月** 安佐医師会病院開院

病院概要

名 称	安佐医師会病院
設 立	令和 5 年 4 月 1 日
所 在 地	広島市安佐北区可部南二丁目 1 - 38
病 床 数	102床 (4階43床 5階39床 6階20床)
診 療 科	内科、緩和ケア内科、リハビリテーション科
敷 地 面 積	9,854m ²
建物構造概要	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 7 階塔屋 1 階
延べ床面積 (病院部分)	6,960.66m ²

アクセス

- JR可部線** 「中島駅」・・・徒歩約10分
「可部駅」・・・徒歩約15分
- バス利用** 「広島文教大学入口」・・・徒歩5分
- 自家用車** 国道183号「広島文教大学入口」交差点
・・・広島方面から右折

安佐医師会病院

〒731-0223 広島市安佐北区可部南二丁目 1 - 38
T E L 082 - 555 - 2700
Email info@asaishikai-hosp.jp
W E B <https://asaishikai-hosp.jp>

